昭和32年6月19日北海道新聞より

太洋、善戦して敗る

対関大戦　痛かった工藤の失策

函館太洋対関西大学野球試合は十八日午後三時半から函館市千代ヶ岱球場で行われ関大が3対1で勝った。

関大	300	000	000	3
太洋	000	001	000	1

⚾…太洋は流感のためエース坂田と一塁手末永の主力選手を欠いたが、新人阿部の好投で善戦した。関大は一回2四球と太洋工藤のエラーで一死満塁のチャンスをつかみ粕谷のパスボールでまず一点をあげ、動揺した阿部から上田がすかさず左前に適時打を放って、さらに二点を加えた。太洋は結成記念大会の極端な打力不振から抜切れず、関大先発竹村の単調な速球に手もなく牛耳られ、六回阿部の安打を足場に敵失でようやく一点を返しただけだった。関西六大学リーグ優勝校の関大は疲れ気味で攻守とも精彩がなかったが、二回以後シュートボールとカーブを内外角に散らし完封した阿部の好投は拾いものだった。（茂木）

【関　大】	打	安	点	失
(中)梅　田	2	1	0	0
(左)野　口	3	0	0	0
(遊)原　田	4	0	0	1
(三)難　波	3	0	0	0
(捕)上　出	4	1	2	0
(右)森　田	4	1	0	0
(一)竹　内	2	0	0	0
一北　田	1	1	0	0
(投)竹　村	2	0	0	0
打辻　本	1	0	0	0
投永　田	1	0	0	0
(二)瀬　本	3	0	0	1
計	30	4	2	2

振1　四5　犠0　盗2　併0　殘5

【太　洋】	打	安	点	失
(中)奥　村	3	0	0	0
(遊)黒　川	2	0	0	0
(左)豊　田	4	0	0	0
(二)辻	4	1	0	0
(右)福　島	4	0	0	0
(三)滝　田	3	0	0	0
打松　林	1	0	0	0
(捕)粕　谷	3	0	0	0
(一)工　藤	3	0	0	1
(投)阿　部	3	2	0	0
計	30	3	0	1

振6　四1　犠2　盗0　併0　殘5

立大、旭鉄に大勝

◇旭川宮前球場（18日）

旭鉄	000	001	000	1
立大	304	310	21X	14

	打	安	振	四	失
旭	32	3	4	1	3
立	38	14	0	7	1

小泉、武田、新納―小池

拝藤、石川、杉浦―片岡、芥川

▽本塁打　中島、小林（立）

長嶋2ホーマー

立教　太洋に大勝

函館太洋対立教大学の野球試合は二十七日午後三時二十五分から千代ヶ岱球場で行われたが、立教は長嶋が期待どおりホームラン二本を放ち十対零で大勝した。

立教	200	000	044	10
太洋	000	000	000	0

⚾…立教は一回表二死長嶋が四球の浅井を一塁におき0―2から坂田の内角高目の棒球を左翼席に打込み、さらに八回一死満塁に坂田に代った阿部のカーブを同じところにホームランし、九回には阿部をフリーバッティングのように打ちまくって計十点をあげた。これに対し太洋は立教先発の拝藤の直球を下位打者がよくミートして食下がったが三回一死後三塁打を放って出た今野が滝田の右飛に本塁突入を怠ったり六回無死一、二塁のチャンスをつかみながら黒川の浅い左飛に二塁ランナーの滝田が飛び出して併殺されるなど、むざむざ惜しい得点機をつぶしシャットアウトされた。（茂木）

【立　教】	打	安	点	失
(遊)本屋敷	5	3	0	0
(二)高　橋	4	1	2	0
(左)浅　井	3	1	1	0
(三)長　嶋	5	4	7	0
(右)中　島	2	0	0	0
右加　藤	3	1	0	0
(捕)片　岡	5	0	0	0
(中)西　崎	4	0	0	0
(一)井　上	4	0	0	0
(投)拝　藤	1	0	0	0
投石　川	0	0	0	0
打芥　川	1	0	0	0
投杉　浦	0	0	0	0
計	37	10	10	0

振5　四5　犠0　盗0　併1　殘4

【太　洋】	打	安	点	失
(中)奥　村	3	0	0	0
(遊)黒　川	4	0	0	0
(右)福　島	4	0	0	0
(二)辻	4	1	0	0
(左)豊　田	4	0	0	0
(投)坂　田	3	1	0	0
(投)阿　部	0	0	0	0
(捕)粕　谷	3	1	0	0
(一)今　野	3	1	0	0
(三)滝　田	3	1	0	0
計	31	5	0	0

振6　四1　犠0　盗1　併0　殘3

▽本塁打　長嶋（2）▽三塁打　今野▽二塁打　本屋敷（2）浅井

坂田◇交代　【太】佐藤（捕）

昭和32年6月28日北海道新聞より